Ⅱ　学校経営方針（令和７年度）

１　グランドデザインシート（全体計画）

〈 関係法規等 〉
１．憲法・教育基本法・学校教育法等
２．中央教育審議会答申等
３．学習指導要領、生徒指導提要 等

〈 本県の教育施策 〉
１．沖縄県教育振興基本計画
２．学校教育における指導の努力点
３．沖縄県キャリア教育の基本方針
４．「自立した学習者」育成プロジェクト

〈 島尻教育推進の基本方針 〉
自ら学ぶ意欲をもち、
心豊かでたくましい幼児児童生徒の育成

〈 南城市の教育目標 〉
人が育ち、人が活きる、心豊かな人材を
育む教育・文化のまちづくり
○家庭・地域における教育力の向上
○幼児・児童生徒一人一人の個性を伸張し、
生きる力を育む
○生涯学習の理念のもと積極的に学び、
成果を活かす市民の育成
○南城市民としてアイデンティティの確立

〈 南城市教育委員会 学校関連施策 〉
１．生活リズムの定着（２項目）
２．家庭・学校・地域関係団体の連携（２項目）
３．ＣＳ及び地域学校協働活動の充実（３項目）
４．幼小連携・小中連携の充実（２項目）
５．小中学校教育の充実（５項目）
６．ＩＣＴを取り入れた授業
及び業務改善（４項目）
７．特別支援教育の充実（７項目）
８．地域学習の充実（２項目）

【 本校の教育理念 】
１．「学びたい学校」「通いたい学校」
２．「切磋琢磨し、使命感あふれる教師でありたい」
３．「人は褒められて、認められて、心は開くもの」
４．「厳しいけれども、大好きな先生」
５．「働きたい学校」「やりがいのある職場」

＝ 学校教育目標 ＝
自ら学び 自ら考え
心豊かに 実践する
たくましい 生徒

◇ 学校経営方針 ◇
１．私教育と連携した公教育としての学校づくり。
２．安全・安心な学校づくり。
３．信頼される開かれた学校づくり。
４．基本的な力（聞く力・見る力、凡事徹底事項）
を身につけさせることを通した学校づくり
５．組織的かつ効率的・効果的に活動する、働きや
すさと働きがいを両立した学校づくり。

生徒に身につけさせたい基本的な力
～聞く力・見る力～

凡事徹底事項スローガン
～時を守り・場を清め・礼を正す～

《めざす学校像》
○私たちの学校
生徒が通いたい、保護者が通わせたい、地域が支えたいと思い、教職員が使命を自覚し、職務遂行の力量を高めながら働きたいと願う魅力ある学校

《めざす生徒像》
○志を立て、他者と協働し、
未来を切り拓く、たくましい生徒

《めざす教職員像》
○生徒・保護者・地域から信頼される教職員

〈 本校の実態 〉
○明るく素直で、活動的である。
○係や当番活動を協力してできる
○ＩＣＴを活用した授業が充実し、生徒はタブレット端末を使いこなしている。
○全国学力・学習状況調査の正答率が県平均並である。
▽時と場に応じた挨拶や言葉遣いがうまくできない。
▽生徒の自己肯定感が低い傾向にある。
▽不登校生徒や教室に入れない生徒が多い。

本年度の重点目標とそれに基づく実践事項

「豊かな心の育成」
①人間関係づくりや自己存在感、自己有用感を重視した集団づくりの充実
②全教育活動を通して道徳心や人権意識を高め、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育成する。
③「命の尊さ」についての指導の充実
④自他の人権を尊重する指導の充実
⑤体験活動を基盤とした心に響く指導の充実
⑥相手を思いやる言葉遣いの指導
⑦読書活動の推進による情操教育の充実

「学ぶ力の育成」
①学習規律の育成と学習環境の整備
②授業における基本事項に基づく指導
③ICT機器を活用した分かる授業の実践
④県の施策を踏まえた授業改善と学びの実践
⑤探求型の学びの推進
⑥個に応じた指導の工夫
⑦ﾀﾌﾞﾚｯﾄ端末を活用した自立的な家庭学習
⑧各種学力調査を生かした授業づくり
⑨読書活動、各種検定受験の推進

「特別支援教育の充実」
①学びの場の適切な判断
②基礎的環境整備
③合意形成を基にした合理的配慮
④特別支援教育を基盤とした生徒理解
⑤個々の特性に応じた指導・支援
⑥対象生徒を学校全体で支える体制づくり
（個別の支援・指導計画の作成）
⑦関係機関との連携による適切な支援
⑧特別支援学校との交流の推進
⑨個別最適な学びの推進

本年度の実践事項

〈学年・学級経営〉
①学校教育目標、本年度の重点目標に沿った学年・学級経営案を作成し学年・学級目標の具現化に努める
②学年全体として組織的な経営の充実を図る
③生徒との触れ合いを通して、望ましい人間関係を構築し「心の居場所」としての学級経営
④お互いを尊重する支持的風土の学年・学級づくり
⑤各種検査等を効果的に活用した学級経営

〈生徒指導・教育相談〉
①共通理解を図り一貫した指導・支援を行う
②生徒との信頼関係の構築と個々の特性の理解に努め個に応じた指導・支援を行う
③発達支持的生徒指導と生徒指導の４つのﾎﾟｲﾝﾄを大事にした学びに向かう集団を育成する
④きまりの指導は生徒の将来の自立に向けて必要であると納得感が得られる指導を展開する
⑤関係機関との連携した居場所づくりに努める

〈キャリア教育〉
①基礎的・汎用的能力育成のための授業の工夫
②進路指導の取り組みの充実
③地域人材や関係機関を活用したキャリア教育
④課題解決型の職場体験学習の実施
⑤キャリア教育の視点を意識した修学旅行の計画と実施
⑥目的意識と自己管理能力の向上を意識した取り組み（フォーサイト等の活用）

〈道徳教育・人権教育〉
①全教育活動を通して道徳心や人権意識を高め、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育成する
②道徳推進教指を中心とした、各学年の内容項目を押さえた授業
③考え議論する道徳科授業の展開の充実
④自他の人権を尊重する指導の充実
⑤相手を思いやる言葉遣いの指導
⑥性の多様性や個性の尊重を意識した取り組み

〈特別活動〉
①話し合い活動の充実により、お互いに認め合う支持的風土の学級づくりや主体的に問題を解決したり、健全な生活態度の確立を図る
②係活動や当番活動、委員会活動を通した望ましい人間関係の構築を図る
③生徒会活動の活性化による生徒による学校生活づくりへの参画

〈総合的な学習の時間〉
①様々な体験活動を通して、自ら学び自ら考える力や学び方、調べ方を身につけさせる
②探求的な学習のよさを理解し、探求的な学習に取り組む態度を育てる
③将来の生き方を考える学習の充実を図る
④自ら課題を立て、情報を集め、整理・分析して、他者と協働したり、まとめたり表現したりする学習活動を実施する

〈ＩＣＴ教育〉
①電子機器を効果的に活用した教育実践の推進
②ソフトウェア等の効果的な活用
③情報モラルの育成
④タブレット端末を活用した家庭学習の推進

〈教職員の資質向上〉
①教科会を週時程に位置づけ校内ＯＪＴで職能の向上を図る
②様々な視点からの校内研修
③公開授業による授業力の向上
④各種研修会への積極的参加
⑤使命と職責の自覚の高揚

〈地域連携〉
①学校運営協議会との連携による学校課題の解決
② PTA や部活動保護者会との連携
③地域人材の積極的な活用
（ミントゥンの会等）
④管理職による校区内小中連絡会

〈その他〉
①基本的生活習慣の形成
②学校安全・防災教育の充実
③環境教育の充実
④平和教育の充実
⑤食育の推進
⑥働き方改革の推進